

令和6年度 協働のまちづくりチャレンジ事業申請書

※太枠の中をご記入ください。

申請部門	一般部門
------	------

※プルダウンから選んでください

【1】事前相談について

(1) 市民活動サポートセンターコーディネーターへの事前相談

コーディネーター名	小幡
事前相談日時	2024年 4月18日
申請可能と言われた日時	2024年 4月25日

※複数回相談した場合、全てご記入ください

(2) 協働を希望する課への事前相談 ※学生・高校生部門は不要です

協働希望課名	市民協働推進課
事前相談日時	5月13日
申請可能と言われた日時	5月13日

※複数回相談した場合、全てご記入ください

【2】応募要件について

該当する部門の応募要件の□内に、○を記載してください。（プルダウンになっています）

該当の部門	要件内容	
全部門共通	5名以上で構成し、主に金沢市内で活動し、今後も活動を予定している団体である。	○
全部門共通	営利活動、宗教・政治活動を目的としていない。	○
全部門共通	申請事業について、国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体から助成を受けていない。	○
全部門共通	既に地域や団体が実施している事業そのものではない。	○
一般部門、団体連携部門	運営に関する規約等があり、1年以上の活動実績を持っている。	○
スタート、一般、団体連携	翌年3月31日までに事業を完了できる。	○
学生・高校生部門	翌年2月28日までに事業を完了できる。	
スタート部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去に採択された団体ではない。	
スタート部門	法人格を取得しておらず、かつ設立から3年以内の団体である。	
一般部門、団体連携部門	昨年度採用されていない事業である。	○
一般部門、団体連携部門	事業内容にかかわらず、この部門で過去2回以上採択された団体ではない。	○

【3】申請者について

団体の名称	にじいろあそび
団体名称のフリガナ	ニジイロアソビ
代表者	
役職名	代表
氏名（フリガナ）	畠山 志乃（ハタケヤマ シノ）
団体の所在地	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
構成員	計10名
（内訳）	（1）市内関係者 10名 （2）その他 0名
設立年月日	2016年 8月 1日 （設立 7年目）
設立の目的	「発達障がい、不登校、生きづらさを感じている子どもたち、そのママたちが、悩みを話したり、情報をシェアしたり、子どもたちがナナメの関係（親でも学校でもない第三者と子どもとの新しい関係）を作れる場所を、みんなで一緒に作りたい」という思いをもつママ達で設立しました。
活動概要と団体のPR	<p>※昨年度スタート部門採択団体『&』と代表者が同じ</p> <p>①2016年 9月 福井県池田町にて一泊二日のキャンプ ②2017年 4月 金沢市の川上幼稚園にて、炊飯や自然遊びのイベント ③2017年10月 金沢市にて一泊二日のキャンプ ④2020年10月 金沢市 夕日寺健民自然園にて自然遊び体験 ⑤2020年 4月～2023年 7月保護者のための「ゆるっとお茶会」を13回開催 ⑥クリニックの医師とのコラボ企画として、栄養療法から発達障がいアプローチをしてみる勉強会を3回開催 ⑦2021年 7月 金沢市湯涌創作の森にて、子どもたちが企画・主役の夏祭りを開催(「&」と合同企画) ⑧2021年10月『世界にひとつだけのバッグ作り』(「&」と合同企画)（協力：株式会社HIRO様） ⑨2021年12月 自分で脱穀した大豆を使っの味噌づくり体験(「&」と合同企画)（協力：コバリ農園様、かっかごはん様） ⑩2022年 8月 『子どもカメラマン体験』を開催。6組の親子にご参加いただきました。 ⑪2022年12月 『第二回 子どもカメラマン体験』を開催。10組の親子にご参加いただきました。</p> <p>（令和4年度金沢市協働のまちづくりチャレンジ事業採択団体である、学生団体SYABERIBAと共催）</p> <p>不登校や生きづらさを抱えている親子を対象に、ママを笑顔にしたいお子さんがプロのカメラマンから撮影のコツを教えもらい、メイクの魔法で綺麗になったママをお子さんが撮影することで、親子の絆を感じてもらいました。</p> <p>⑫2023年 ホースセラピー体験会を3回開催（協力：金沢乗馬倶楽部様）</p>

活動概要と団体のPR

⑬2023年 令和5年度金沢市協働のまちチャレンジ事業採択団体（&"あんど"と共同）
不登校支援の情報を集めたプラットフォーム（「つながりプラットフォーム」）を作るという事業で採択していただきました。
不登校支援をしている団体取材し情報を発信したり、支援団体同士・保護者同士・支援団体と保護者を繋げるイベントを開催し、50名を超える方々にご参加いただきました。
そして情報をまとめたHPを作成し、金沢市内の公民館にHP案内用のチラシを配布しました。



《昨年度の効果》

本事業では昨年度、金沢市福祉健康センター発行の「よりそうなかま」の取材、民間団体・大学生などの取り組みの情報を取材し、ホームページを作成・発信することにより、一人でも多くの子どもたちや保護者に知ってもらうことができた。

また12月に「つながりroom」というイベントを開催したことで、支援団体同士・保護者同士・支援団体と保護者の繋がりを作ってもらった。

イベント後のアンケートでは、

- ▶色々な形での支援団体がある事を知り、非常に嬉しかった
- ▶幅広い意見・考えを聴くことができ、とてと貴重な体験になりました。
- ▶こんな団体があるんだ！という知るきっかけにもなりました。
- ▶息子にいろんな選択肢を教えてあげれたらいいなあと思いました。
- ▶また開催してほしいです。

などの回答が多数あり、情報や団体・保護者同士の繋がりを感じてもらうことができた。

⑭2024年 中高生に向けてのトークイベント（協賛：会宝産業株式会社様）

元プロサッカー選手である廣井友信氏、スポーツを通じて第三の居場所作りの活動をされている塩崎氏、ハンドボールクラブ監督、金沢市議会議員の方と、中高校生のトークイベントを開催しました。

不登校を経験した子どもたち、生きづらさを抱えている子どもたちが、日頃思っていることや感じていることを中心に対話形式で行いました。

HP,SNSのURL

<https://lit.link/nijiiroasobi777>

担当者連絡先

役職名

代表

氏名（フリガナ）

畠山 志乃（ハタケヤマ シノ）

住所

電話番号

FAX番号

メールアドレス

携帯電話番号

【４】企画内容について

提案事業・テーマ	(3) 人づくり
企画のタイトル	不登校児の親のための「つながりプラットフォーム」をつくる
事業効果	※特に事業の対象者が具体的にどうなるかを以下に記入してください。
現状の地域課題	<p>《現状の地域課題》</p> <p>年々不登校児童は増えている傾向にあります。</p> <p>令和4年度の不登校児童生徒数は、 小学校で10万人超(105,112人) 中学校で19万人超(193,936人) 高校で6万人超(60,575人)</p> <p>● 石川県:小学校1,024人 中学校1,918人 高校817人。 ● 富山県:小学校856人 中学校1,336人 高校483人。 ● 福井県:小学校441人 中学校963人 高校414人。</p> <p>※令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査</p> <p>《不登校の課題の現状》</p> <p>子どもの中では不登校になるまでにいろいろな段階を踏んでいるが、保護者は突然子どもから「学校に行きたくない」と言われたように感じる事が多く、<u>急いで情報を集める必要性が出るが、誰に相談すればいいのかも分からず、心の負担が大きい。</u></p> <p>また<u>当事者同士、保護者間同士で情報共有する場が持てず、繋がりを作ったり周囲の現状を知ることが難しい。</u></p> <p><u>そのため、不登校になった親子は社会から孤立し続け、相談できない環境にある。</u></p>
事業の概要	
具体的な実施内容 ※「誰が」「何を」「いつ」「どのくらい」「どこで」「どのように」実施するのかを具体的に記入してください。	<p>《事業①》不登校児、保護者からアンケートを取る</p> <p>【実施予定人数】</p> <p>①小学生50人 ②中学生30人 ③保護者100人 合計180人</p> <p>【アンケートの内容(案)】</p> <p>①学校に行きづらさを感じた時期 ②不登校になった理由 ③医師から何かしらの診断は受けているのか ④学校に行きづらさを感じた時に困ったことは何か ⑤学校に行きづらさを感じた時、「誰に」話を聞いてもらいたかったか(聞いてもらったか) ⑥学校に行かない時間の過ごし方についてなど。</p> <p>【アンケート方法】</p> <p>Googleフォーム</p>

具体的な実施内容

※「誰が」「何を」「いつ」「どのくらい」「どこで」「どのように」実施するのかを具体的に記入してください。

【対象者をどのように集めるか】

- ①金沢市PTA協議会様に協力を依頼（交渉中）
- ②不登校の親の会参加者へ依頼（10団体予定）
- ③県内のフリースクールへの協力依頼（7団体予定）

【監修・分析レポート】

金沢大学人間社会研究域 学校教育係 准教授 原田克己氏（協力依頼承諾済み）

- ①アンケート質問項目の監修
 - ②アンケート回答結果の分析とレポート作成
- また金沢市内61の公民館にも、多様な居場所として活用されているかアンケートを取る

《事業②》ホームページ作成

・昨年度の事業で作成したホームページをより見やすいもの・情報が届きやすいもの・検索されやすいものにリニューアルする。

様々な悩みを持つ保護者が幅広い検索キーワードで辿り着けるようにすることで、当団体と繋がり、情報を得られるようにする。

・事業①のアンケートの集計結果を掲載し、メディア各所へ広報していくことで、不登校に対する社会全体の理解を深めるキャンペーンや啓蒙活動に活用していく。

・集計、分析されたデータをもとに、不登校の予防と対策のための具体的なプログラムや方針を設計する際の参考資料として使用されるように行政機関等への周知を行っていく。

・ホームページ案内用のチラシを作成し、公民館（61カ所）に配布する。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業① アンケート内容 打ち合わせ		●	●							
事業① アンケート先 選定、依頼				●	●					
事業① アンケート実施						●	●	●		
事業② ホームページ委託		●	●							
事業② ホームページ掲載										●
チラシデザイン		●	●							

【5】事業収支予算書

委託費

143,744 円

入の部

(単位： 円)

科目	金額	内訳など
委託費	143,744	金沢市より
計【A】	143,744	

出の部

(単位： 円)

科目	金額	内訳など
謝金	30,000	謝礼（原田克己氏）
委託料	50,000	ホームページ作成
委託料	30,000	事業説明用チラシ アンケート依頼チラシデザイン委託費
印刷製本費	2,464	事業説明用チラシ（A 4 両面、カラー、200枚）
印刷製本費	1,300	送付状コピー代
印刷製本費	3,857	アンケート依頼チラシ（B5、カラー、500枚）
印刷製本費	1,466	アンケート依頼チラシ（A4、カラー、70枚）
印刷製本費	3,857	ホームページ案内チラシ（B5、カラー、500枚）
交通費	8,000	駐車料金
消耗品費	10,000	インク代、用紙代、事務用品等
通信運搬費	2,800	チラシ送付代（140円×20箇所）
計【B】	143,744	

【A】収入合計と【B】支出合計は一致（同額）させてください。